

【自動車運転などに注意を要する主な薬剤】



薬を服用したことで起こった事故が多発している昨今。

今回は「危険ドラッグ」以外で「自動車運転などに注意を要する主な薬剤」をまとめてみました。病気を治すために服薬は必要ですが、自動車運転、機械の操作、高所作業など危険を伴う作業に従事する時には事故を起こす危険性が増え、いつも以上に注意が必要となります。

以下のようなお薬を服用する時は、主治医や薬剤師に相談して下さい。

薬効分類	運転などの障害となる作用	薬剤名
睡眠薬・抗不安薬	翌朝以降にも残る眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下	ハルシオン、デパスなど
抗うつ薬	意識消失	デプロメールなど
抗てんかん薬	眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下	テグレトールなど
抗パーキンソン病薬	前兆のない突発性睡眠、注意力・集中力・反射機能などの低下、ふらつき、めまい、起立性低血圧	ビ・シフロール、レキップ、マドパー、ネオドパストンなど
抗アレルギー薬	眠気	セレスタミン、ザジテン、ジルテック、ザイザルなど
消炎鎮痛剤	眠気、めまい、ふらつき感等	インドメタシン、ボルタレンなど
疼痛治療薬	意識消失、傾眠	リリカ、トラムセットなど
鎮痙・鎮痛剤	視調節障害、眠気、めまい	セスデン、ブスコパンなど
散瞳点眼剤	散瞳	ミドリン P・ミドリン M
抗癌剤	アルコール含有製剤	タキソールなど
眼科用剤	霧視	トラバタンズ、タプロス、ルミガン、ピバレフリン、ザラカム、デュオトラバなど
抗真菌剤	羞明、霧視、視覚障害など	ポリコナゾールなど
禁煙補助薬	めまい、傾眠、意識障害など	チャンピックス
アルツハイマー型認知症治療薬	意識障害、めまい、眠気	アリセプトなど
合成抗菌薬	意識障害	クラビット、ジスロマック、タリビット、ジェニナックなど
抗血小板薬	意識障害	ドルナー、プロサイリンなど
抗不整脈薬	めまい	サンリズム、プロノン、ベプリコールなど

(参考資料 ; アステム資料、今日の治療薬) (文責 : 下野)